

疆域

東西里差

山城 京 ○度○○分○○秒略 伊賀 築瀨村 東○度二○分三六秒

〔國分記〕伊賀國豎横之事

一長北近江堺九柱村を南へ和州堺安部田迄九里半

一横西山城堺よび坂を東伊勢堺之別符村迄九里

〔伊水溫故〕春伊賀國分來由略

凡國の境は長より巽の方に至て伊勢國に并たり、午より酉の方に大和國に并ぶ、戌の方は山城、亥子の方は江州に合たり

〔日本地誌提要〕伊賀疆域 東ハ伊勢、南ハ大和、西ハ大和、山城、北ハ近江ニ至ル、東西凡七里、南北凡九里

地勢

〔易林本節用集〕下伊賀略四方一日、東南海而北山多、依生暖氣、草木竹蕩多、小上園也

〔伊水溫故〕序爾白鳥乃伊賀國は、四境の八重山に巖嶽として、唯翠屏のごとくに峙ち、山滴苔露、溪谷の端狭間を潛岷山の觴水少成しに、行末は山川數十の流を催し、淼沆と落綺て、青山河の河不行は、猶岷江不異、浩る處を田附し、國は伊水の名を得たり略

道路

〔三國地志〕伊賀路程 按上野ヨリ京師ニ至ル十八里或神童寺 江戸ニ至ル百七里廿八町

南都ニ至ル九里 大坂ニ至ル十八里 津ニ至ル十二里 勢州龜山ニ至八里 松坂ニ至ル十

四里 江州彦根ニ至十八里 大津ニ至ル石部越十七里 瀨田ニ至ル玉瀧越十五里 膳所ニ

至ル十里 水口ニ至ル七里 和州初瀬ニ至ル十一里 宇多ニ至ル十一里半 紀州和歌山ニ

至ル三十六里

官道 東國路 按伊賀山城州 大川原ヨリ島ヶ原ニ至ル一里廿町拾間、島ヶ原ヨリ上野ニ至ル